

あね と うみ

その安全を求めて



2026年5月号

公益財団法人 海難審判・船舶事故調査協会
Marine Accident Inquiry Safety Investigation Association

ふね と うみ

その安全を求めて

も く じ 211

巻頭言

「海難の発生防止に向けて」	1
海難審判所 所長 永本和寿	

特別寄稿

「船舶事故で迎える安全への道 第21回 インディギルカ座礁事故」	3
元運輸安全委員会委員 庄司邦昭	

特集

「運輸安全委員会年報2026 ～船舶事故等調査活動の概要～」	9
運輸安全委員会事務局	
「船舶事故分析集 BRM / BTMの有効活用に向けて」 運輸安全委員会ダイジェスト第48号	18
運輸安全委員会事務局	
「台風時の走錨による事故防止ハンドブック④」の発行	22
公益財団法人 海難審判・船舶事故調査協会	

お知らせ

「第52回知られざる民間船舶の悲劇 [戦時徴用船遭難の記録画展]」	26
公益財団法人 日本殉職船員顕彰会	

海難審判・船舶事故調査協会インフォメーション

・令和7年度第6回(通常)理事会／第4回評議員会	27
・協会の活動、刊行案内、賛助会員入会案内、編集後記	30

表紙

青森北防波堤西灯台付近を航行する船舶

(公財)海難審判・船舶事故調査協会の活動

公益財団法人 海難審判・船舶事故調査協会の事業は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第2条第4項に基づく23項目中の「事故又は災害の防止を目的とする事業」に該当します。

これからも、定款に定める次の事業に則り、各種事業の充実・発展を図り、より一層海難の防止施策に寄与していきます。

- (1) 海難審判及び海難審判事件に関する調査研究
- (2) 海難関係人の権利擁護と海難審判に関する相談*
- (3) 海難審判及び船舶事故調査に関する広報、周知啓発
- (4) 船舶事故等の調査に関する調査研究、国際協力等
- (5) 前各号に関する図書類の刊行及び配付並びに研究会、講演会等の開催

*経済的に余裕がないことなどで、自らが、海難審判の海事補佐人(弁護士に相当)を依頼できない方には、その経費を援助しています。

どんなことでも結構ですから、一度ご相談ください。相談は無料です。

刊行のご案内

◎海難審判所裁判例集(第66巻)を、令和8年3月に発刊

令和6年に言い渡された主要な裁判事件44件を抽出し、それぞれの事件のポイントを解説し参考図を付して編集したものを、第66巻として、令和8年3月に発刊しました。

価格は、1冊4,000円(送料込)となります。

編集後記

花粉も収まり、初夏の風が心地よい季節となりました。これから梅雨を迎え、その後、今年も猛暑の夏となりそうです。体調の管理にご注意ください。

ウクライナ情勢に続き、中東でのイラン情勢など国際紛争が絶えず、解決の糸口を見いだせない情勢の中、海運界への影響も大きく、私たちの生活へも物価高騰など深刻な影響を及ぼしています。1日も早く改善することを念願しております。

いつも本誌をご愛読いただきありがとうございます。本号では、海難審判所の新所長より「巻頭言」をお寄せいただきました。また、特集として運輸安全委員会が発行した「年報2026」、「運輸安全委員会ダイジェスト」を紹介させていただきました。掲載した内容は、その一部ですが、海難の再発防止に役立つ情報として、ご活用ください。

毎号楽しみにしています庄司先生の特別寄稿、今回はソ連の貨客船の北海道宗谷沖合での座礁事故について、日本側の関与(救助模様など)も掲載しております。ご一読ください。

賛助会員の入会のご案内

当協会は、海難審判事件又は船舶事故調査に関する調査研究、海難審判での海難関係人の権利を擁護、又は不幸にして海難を起こされた方への相談を無料でお受けするなど、海事の発展に寄与することを目的としております。

また、船会社や漁業協同組合などにおいて、事故防止のための安全施策を担当している方々に対して有用な情報を提供してまいります。

このように本協会では、海上の安全性向上に向けて定款のとおり事業を進めてまいる所存でおりますので、その趣旨に賛同して下さる方々に賛助会員としてご入会下さいますようお願い申し上げます。

賛助会員の特典

- 裁判書又は船舶事故調査報告書を希望に応じて検索し、無料で提供
- 情報機関誌「ふねとうみ」の無料配布
- 船舶事故分析集(運輸安全委員会監修)の無料配布
- 安全教育/研修用DVD、その他刊行物の割引販売
- 協会備付けの図書及び資料等の閲覧又は貸し出し

賛助会費の優遇措置のご案内

本協会は公益財団法人(特定公益増進法人)であるため、賛助会費を納入された場合、所得税における寄付金控除(同会費が2,000円を超える場合に適用)又は法人税における損金算入が認められます。

賛助会費

法人会員 (一口)	20,000 円
個人会員 (一口)	5,000 円

ふねとうみ

～その安全を求めて～

- 211号 -

令和8年5月25日発行

発行所 (公財)海難審判・船舶事故調査協会
〒102-0083 東京都千代田区麹町4-5 海事センタービル5階
TEL 03-3512-8140
FAX 03-3512-8142

URL : <https://www.maia.or.jp/>

E-mail : kaisin-f@maia.or.jp

印刷所 カクチョウ印刷株式会社
新潟県南魚沼市中372-1
TEL 025-782-0071